

わが国金融業界の再編に対する政府の基本姿勢に関する質問主意書

右の質問主意書を国会法第七十四条によつて提出する。

平成十六年七月三十日

大塚 耕 平

参議院議長 千 景 殿

わが国金融業界の再編に対する政府の基本姿勢に関する質問主意書

竹中平蔵金融・経済財政政策担当大臣は、かつて、わが国にはメガバンクの数が多すぎるという趣旨の発言をしたと言われている。これについて、次のとおり質問する。

- 一 現在の四大メガバンク体制についての評価を問う。
- 二 三菱東京フィナンシャルグループとUFJグループとの経営統合についての評価を問う。
- 三 三大メガバンク体制は妥当だと考えるか。または、三大メガバンク体制よりも二大メガバンク体制の方が望ましいと考えるか。

右質問する。

